

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 学期	4	4	オリエンテーション 校歌 「その先へ」	入学時、級友と共に歌う喜びを 味わい、音楽学習への関心をも つ。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞との内容を理解できている。 発声、発音などの技能を身に付け る。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	学校の歴史や伝統、歌に託された 思い、曲想と音楽の構造と歌詞の 内容の関わりに関心を持ち主体的 に取り組んでいる。
	5	4	イメージと音楽 〈鑑賞〉 「四季」より「春」	曲についての背景を知り、曲想 と音楽の構造との関わりを理解 しながら鑑賞する。	曲想と音楽の構造とのかかわりを 理解している。	鑑賞にかかわる知識を得て生かし ながら曲に対する評価とその根拠 について考え、よさ・美しさを味わっ ている。	曲想と音楽の構造との関わり、曲 に対する評価とその根拠に関心を もち鑑賞に主体的に取り組んでい る。
	6	4	リコーダーの楽しみ(音名・階 名) ・喜びの歌 ・かつこう	楽器の特性を活かし、美しく豊か な表現をすることに意欲的に取 り組ませる。	音色や旋律を知覚し、それらの働 きが生み出す特質や雰囲気を感じ ている。リコーダーの音色や響きと 奏法との関係を理解している。	演奏表現にかかわる知識・技能を 得て生かしながら演奏表現を創意 工夫し思いや意図をもっている。	リコーダーの音色や特徴、演奏す ることに興味を持ち、主体的に取り 組んでいる。
	7	4	混声合唱の響き 「夢の世界を」	旋律やリズム、構成を知覚・理 解し、曲想と音楽の構造や歌詞 の内容のかかわりを理解しながら、 表現を工夫して歌う。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞との内容を理解できている。 曲の美しさを表現する発声、発音な どの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心を持ち、創意工夫を 生かして歌う学習に主体的に取り 組んでいる。
2 学期	9	9	合唱・合奏の喜び	合唱・合奏活動を通し、曲の魅 力を引き出すように工夫して、仲 間と作品を作り上げる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞との内容を理解できている。 曲の美しさを表現する発声、発音な どの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心を持ち、創意工夫を 生かして歌う学習に主体的に取り 組んでいる。
	10	4	イメージと音楽 〈鑑賞〉 「魔王」	曲についての背景を知り、曲想 と音楽の構造との関わりを理解 しながら鑑賞する。	曲想と音楽の構造とのかかわりを 理解している。音楽の特徴とその 背景となる文化や歴史、他の芸術 との関わりについて理解している。	鑑賞にかかわる知識を得て生かし ながら曲に対する評価とその根拠 について考え、よさ・美しさを味わっ ている。	曲想と音楽の構造との関わり、曲 に対する評価とその根拠に関心 をもち鑑賞に主体的に取り組んでい る。
	11	4	日本の歌を歌いつごう 「赤とんぼ」 「浜辺の歌」	日本の歌曲について知り、歌詞 の内容や曲想を感じ取り、表現 を工夫する技能を身につける。	旋律・拍子、強弱を知覚しそれらの 特質や歌詞との結びつきを考え て、表現する技能を身につけてい る。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている	曲想と音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心を持ち、創意工夫を 生かして歌う学習に主体的に取り 組んでいる
	12	2	日本の民謡	人々の暮らしの中から生まれた 日本のさまざまな民謡を知り、特 徴を感じ取りながら鑑賞したり 歌ったりする。	節回し、リズム、音階などを知覚 し、それらの働きが生み出す特質 や雰囲気を感している。	歌が生まれた背景によってそれぞ れ異なる音楽的特徴をもつことを 感じ取っている。	音楽の特徴とその背景となる文化 や歴史との関わりに関心を持ち、鑑 賞や歌唱に主体的に取り組んでい る。
	2	2	日本の伝統音楽 雅楽「越天楽」	楽器の音色や旋律の特徴など に気を付けながら、日本の伝統 音楽のよさや美しさを味わう。	我が国や郷土の伝統音楽の特徴 と、その特徴から生まれる音楽の 多様性について理解している。	鑑賞にかかわる知識を得て生かし ながら曲に対する評価とその根拠 について考えよさ・美しさを味わっ ている。	音楽の特徴とその背景となる文化 や歴史、他の芸術との関わりに関 心を持ち、鑑賞に主体的に取り組ん でいる。
	3	3	和楽器の体験 ・筆実習「さくら」 〈鑑賞〉 「六段の調」	楽器の特性を活かし、美しく豊か な表現をすることに意欲的に取 り組ませる。伝統音楽を愛好す る心情を育てる。	音色や旋律を知覚し、それらの働 きが生み出す特質や雰囲気を感 じている。箏の音色や響きと奏法との 関係を理解している。	演奏表現にかかわる知識・技能を 得て生かしながら演奏表現を創意 工夫し思いや意図をもっている。	箏の音色や特徴、演奏することに 興味を持ち、主体的に取り組んで いる。
3 学期	2	3	リズム・旋律づくり	言葉のリズム、抑揚や音階の特 徴を感じ取り、短い旋律を作る。	音のつながり方の特徴について、 表したいイメージと関わらせて理解 している。楽器の音色や響きと奏法 との関わりについて理解している。	音色や旋律を知覚し、それらの働 きが生み出す特質や雰囲気を感 じ、どのように音楽を作るかにつ いて思いや意図をもっている。	音のつながり方の特徴に関心をもち、 音楽活動を楽しみながら主体的・ 協働的に創作の学習活動に取り 組もうとしている。
	3	2	別れと音楽 混声三部合唱	共に過ごした級友との別れの時 間 心のこもった合唱表現が 出来る力を育てる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞との内容を理解できている。 曲の美しさを表現する発声、発音な どの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心を持ち、創意工夫を 生かして歌う学習に主体的に取り 組んでいる。
合計		45		評価方法	観察、ワークシート、実技テスト、 定期テスト	観察、ワークシート、鑑賞文、 定期テスト	観察、ワークシート